

令和2年度川崎市優良建築設計者を表彰しました

川崎市では、市内の建築物を設計した市内の設計者の中で、本市のまちづくりの推進に資する取組を行った方々の功績をたたえ、平成21年度から表彰を行っています。

3月17日に下記設計者に対し、令和2年度の功績をたたえ、川崎市優良建築設計者として表彰を行いました。

1 被表彰者

設 計 者 名	被表彰の対象となった設計業務
株式会社 山根工務店 一級建築士事務所 代表取締役 山根 崇 様	幸区にある店舗・共同住宅で、配置や外装の硝子を大きくとり、通りに向けてアピールした建物の設計及び監理
株式会社 アービア設計事務所 代表取締役 白石 巖 様	多摩区にある築60年を超える住宅で、耐震化や内装の調湿性能に配慮した建物の設計及び監理
株式会社 吉田建築事務所 吉田 宣郎 様	中原区にある店舗・共同住宅で、構造フレームにより繋がりを持たせ、かつ、周囲の街並みに合わせ耐震化に配慮した建物の設計及び監理



2 表彰理由 別紙のとおり

問合せ先：川崎市まちづくり局総務部庶務課 伊藤、鹿島
 電話044-200-2943

株式会社 山根工務店

本事務所は、昭和63年に設立され、川崎市川崎区本町に所在しており、主に建築物の設計・監理を実施している。

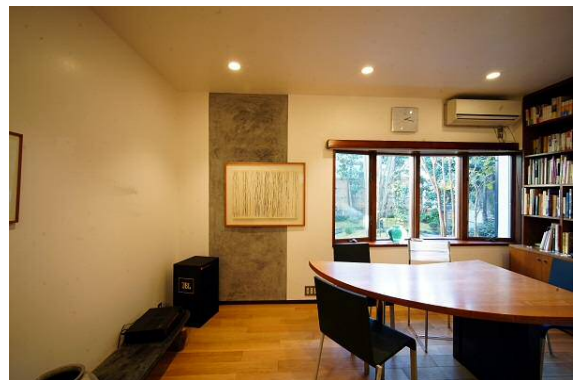
今回の応募作品は、幸区柳町にある店舗・共同住宅であり、商店街に人々を呼び込めるように、1～2階の店舗を西口通りに近接させて硝子面積を大きくし、西口通りに向けてアピールするなど、川崎市の施策である「地域の主体的な街並み形成の推進」に向けた取組として評価できる。



株式会社 アービア設計事務所

本設計事務所は、昭和61年に設立され、川崎市多摩区生田に所在しており、主に建築物の総合企画・意匠設計・構造設計を実施している。

今回の応募作品は、多摩丘陵東端にある木造住宅であり、築60年を超える住宅である「価値の向上が継承され、次世代に受け継がれる循環」をコンセプトに、耐震化工事を行い、調湿性能向上のため天井を漆喰塗りにするなど、川崎市の施策である「誰もが暮らしやすい住宅・居住環境の整備」、「まち全体の総合的な耐震化の推進」に向けた取組みとして評価できる。



株式会社 吉田設計事務所

本設計事務所は、昭和50年に設立され、川崎市中原区下新城に所在しており、主に建築物の設計・監理を実施している。

今回の応募作品は、武蔵新城駅に隣接する店舗・共同住宅であり、構造フレームにより下階から上階への繋がりを持たせた設計や、近接の建物の街並みに合わせ耐震化を進めるなど、川崎市の施策である「まち全体の総合的な耐震化の推進」に向けた取組みとして評価できる。

